

### 受付前点検(調剤)チェック条件表(未コード化特定器材の廃止に伴う文言修正分)

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3312	特定器材名称予備(旧特定器材名称)に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3312	<上段> 特定器材名称旧特定器材名称(7カラム目)に外字が含まれています。
R3315	特定器材名称予備(旧特定器材名称)が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3315	<上段> 未コード化特定器材が記録されていますが、特定器材名称が記録されていません。

### 受付前点検(調剤)チェック条件表(チェック削除分)

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4341	分割調剤の2回目以降で、当該調剤情報レコードに一包化加算が算定されているが、前回までの一包化日数が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4341	<上段> 分割調剤の2回目以降で、当該調剤情報レコードに一包化加算が算定されていますが、「前回までの一包化日数」が記録されていません。

受付前点検(調剤)チェック条件表(「処方せん」から「処方箋」への変更等に伴う文言修正分)

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2151	レセプト共通レコードの処方せん発行医療機関の都道府県コードの範囲が'01'(北海道)~'47'(沖縄)以外が記録された場合、エラーを出力します。	R2151	<上段> 労災指定医療機関の都道府県コードの誤りです。 <下段> 都道府県コード[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2152	レセプト共通レコードの処方せん発行医療機関の点数表コードが'1'(医科)又は'3'(歯科)以外が記録された場合、エラーを出力します。	R2152	<上段> 労災指定医療機関の点数表コードの誤りです。 <下段> 点数表コード[X] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2533	調剤情報レコードの処方せん受付回に「0」が記録された場合、エラーを出力します。	R2533	<上段> 調剤情報レコードの処方せん受付回に「0」が記録されています。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2551	処方基本レコード単位内に処方せん受付回と同じ調剤情報レコードが複数記録されている場合、エラーを出力します。	R2551	<上段> 処方基本レコード単位内に処方せん受付回と同じ調剤情報レコードが複数記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX] □処方せん受付回[ 1 ] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2566	基本料・薬学管理料レコードの処方せん受付回が「0」または「00」で、調剤基本料が記録されている場合、エラーを出力します。	R2566	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの処方せん受付回が「0」で、調剤基本料が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2567	基本料・薬学管理料レコードの処方せん箋受付回が「0」または「00」で、薬学管理料と摘要薬学管理料が両方とも記録されている場合、エラーを出力します。	R2567	<p>&lt;上段&gt; 基本料・薬学管理料レコードの処方せん箋受付回が「0」で、薬学管理料と摘要薬学管理料の両方が記録されています。</p> <p>&lt;下段&gt; レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]</p>
R2568	基本料・薬学管理料レコードの処方せん箋受付回が「0」または「00」で、薬学管理料と摘要薬学管理料が両方とも省略されている場合、エラーを出力します。	R2568	<p>&lt;上段&gt; 基本料・薬学管理料レコードの処方せん箋受付回が「0」で、薬学管理料と摘要薬学管理料のどちらも記録されていません。</p> <p>&lt;下段&gt; レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]</p>
R2569	基本料・薬学管理料レコードの処方せん箋受付回が「0」または「00」以外で、摘要薬学管理料が記録されている場合、エラーを出力します。	R2569	<p>&lt;上段&gt; 基本料・薬学管理料レコードの処方せん箋受付回が「0」以外で、摘要薬学管理料が記録されています。</p> <p>&lt;下段&gt; レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]</p>
R2596	基本料・薬学管理料レコードの処方せん箋受付回が「0」で、調剤基本料加算が記録されている場合、エラーを出力します。	R2596	<p>&lt;上段&gt; 基本料・薬学管理料レコードの処方せん箋受付回が「0」で、調剤基本料加算が記録されています。</p> <p>&lt;下段&gt; レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]</p>
R3160	医療機関名称が記録されていない、又は全桁スペースが記録された場合、エラーを出力します。	R3160	<p>&lt;上段&gt; 処方せん箋発行医療機関の名称の記録が必要なレセプトですが、処方せん箋発行医療機関の名称が記録されていません。</p>
R3161	医療機関名称に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3161	<p>&lt;上段&gt; 処方せん箋発行医療機関の名称に外字が<b>あります含まれています</b>。</p>

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3162	医療機関所在地が記録されていない、又は全桁スペースが記録された場合、エラーを出力します。	R3162	<上段> 処方せん発行医療機関の所在地の記録が必要なレセプトですが、処方せん発行医療機関の所在地が記録されていません。
R3163	医療機関所在地に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3163	<上段> 処方せん発行医療機関の所在地に外字が <u>あります含まれています</u> 。
R3341	処方せんの発行がある場合で医療機関コードが記録されていない場合、エラーを出力します。	R3341	<上段> 処方せん発行医療機関の医療機関コードの記録が必要なレセプトですが、処方せん発行医療機関の医療機関コードが記録されていません。
R3349	同一処方せん受付回で調剤月日が不一致である場合、エラーを出力します。	R3349	<上段> 同一処方せん受付回で、調剤年月日が一致していません。処方せん受付回に対応する調剤年月日を確認してください。
R3357	算定区分が「3」又は「4」の場合、算定先Noに対応する調剤情報に当該処方せん受付回と同じ処方せん受付回が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3357	<上段> 当該処方Noに係る調剤料算定先Noの調剤情報に、当該処方Noに記録されている処方せん受付回と同じ処方せん受付回が記録されていません。
R3358	算定区分が「3」、かつ、算定先Noに対応する調剤情報の当該処方せん受付回と同じ処方せん受付回の算定区分がさらに「3」となっている場合、エラーを出力します。	R3358	<上段> 当該処方箋は、漸減療法等により、他の処方箋で調剤数量を合算する設定となっていますが、当該算定先No(合算先)が、さらに他の処方箋で調剤数量を合算する設定となっています。 算定先Noには、調剤数量を合算する処方Noを指定してください。
R3360	算定区分が「4」、かつ、算定先Noに対応する調剤情報の当該処方せん受付回と同じ処方せん受付回の算定区分が、さらに他の処方Noを参照する算定区分「3」又は「4」となっている場合、エラーを出力します。	R3360	<上段> 当該処方箋は、調剤料の算定に関して、服用時点が同一のため、他の処方箋(算定先No)を参照する設定となっていますが、当該算定先処方箋情報の算定先Noの設定が、さらに漸減療法又は服用時点同一により、他の処方箋を参照する設定となっています。算定先Noには、参照する最終の処方Noを記録してください。

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3384	処方せん箋受付回毎に、調剤料を算定している内服薬関係の剤数が3剤を超えた場合、エラーを出力します。	R3384	<上段> 調剤料算定可能剤数を超えています。
R3388	加算料コード①～加算料コード⑩の調剤行為マスターの調剤行為種類2が「03」(自家製剤加算)であり、同一処方せん箋受付回に、調剤料／算定区分「3」(算定しない(漸減療法))を含む調剤情報レコードの加算料コードに、自家製剤加算コードが複数記録された場合、エラーを出力します。	R3388	<上段> 自家製剤加算が重複して算定されています。
R3731	基本料・薬学管理料レコードの処方せん箋受付回が「0」以外の場合、同一処方せん箋受付回の調剤情報レコードが記録されていない場合、エラーを出力します。	R3731	<上段> 調剤基本料と同一処方せん箋受付回の調剤情報が記録されていません。
R3732	(1)同一処方せん箋受付回で、同一の調剤基本料が2回以上記録された場合、エラーを出力します。 (2)同一処方せん箋受付回で、2種類以上の調剤基本料が記録された場合、エラーを出力します。	R3732	<上段> 同一処方せん箋受付回に同一の調剤基本料が2回以上記録されているか、2種類以上の調剤基本料が記録されています。
R3734	調剤基本料の休日加算で、調剤基本料と同一処方せん箋受付回の調剤月日が休日(日曜日、祝日、1/2、1/3、12/29、12/30、12/31)でない場合、エラーを出力します。	R3734	<上段> 休日以外で、調剤基本料の休日加算が記録されています。
R3736	当該調剤基本料コードに対する調剤行為マスターが2回目以降の分割調剤で、 (1)同一処方せん箋受付回の調剤情報レコードの分割区分に「2」以上が記録されていない場合、エラーを出力します。 (2)同一処方せん箋受付回の分割調剤種類に長期投薬に係る分割調剤「1」が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3736	<上段> 調剤基本料(長期投薬)(2回目以降の分割調剤)の記録に対する、同一処方せん箋受付回の調剤情報レコードに分割調剤の2回目以降の記録がないか、分割調剤種類が誤っています。

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3738	基本料・薬学管理料レコード(KIレコード)に外来服薬支援料及び退院時共同指導料が記録され、かつ当該基本料・薬学管理料レコード(KIレコード)の処方せん箋受付回に「0」以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3738	<上段> 外来服薬支援料又は退院時共同指導料が記録されていますが、基本料・薬学管理料レコードの処方せん箋受付回が「0」ではありませんに「0」以外が記録されています。
R3765	加算料コード、薬学管理料コード、摘要薬学管理料に対する調剤行為マスターの処方せん箋受付回単位背反区分コードが「00」以外で、同一処方せん箋受付回内に処方せん箋受付回単位に同時算定ができない調剤行為が記録されている場合、エラーを出力します。	R3765	<上段> 基準調剤加算が誤って記録されています。
R3766	当該調剤基本料コードに対する調剤行為マスターが調剤基本料(後発医薬品)(2回目の分割調剤)で、 (1)同一処方せん箋受付回の調剤情報レコードの分割区分に「2」が記録されている場合、エラーを出力します。 (2)同一処方せん箋受付回の調剤情報レコードの後発医薬品に係る分割調剤(分割調剤種類「2」)が記録されている場合、エラーを出力します。	R3766	<上段> 調剤基本料(後発医薬品)(2回目の分割調剤)の記録に対する、同一処方せん箋受付回の調剤情報レコードに分割調剤の2回目の記録がないか、分割調剤種類が誤っています。
R4306	調剤月日が同一日で、処方せん箋受付回が異なる調剤情報レコード(CZ)が記録されているが、それぞれの処方せん箋受付回に対応する基本料・薬学管理料レコード(KI)が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4306	<上段> 調剤月日が同一日で、処方せん箋受付回が異なる調剤情報レコードが記録されていますが、それぞれの処方せん箋受付回に対応する基本料・薬学管理料レコード(KI)が記録されていません。

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4337	<p>(1)一包化加算の算定された同一処方せん箋受付回に、最大の一包化日数が記録された処方が複数存在しない場合、エラーを出力します。                      (最大の一包化日数が記録された処方に3種類以上の医薬品が記録されている場合を除く。)</p> <p>(2)漸減療法等に係る1剤のみで一包化した場合、一包化の対象となる(一包化日数に「1」以上が記録された)処方に3種類以上の医薬品が記録されていない場合、エラーを出力します。</p>	R4337	<p>&lt;上段&gt;                      一包化加算の算定された同一処方せん箋受付回に、最大の一包化日数が記録された処方が複数存在しません。</p>
R4388	<p>剤形が内服(剤形コード「1」)の調剤情報レコードに麻薬加算が加算料コードに記録され、剤形が一致(内服)し、かつ当該調剤情報レコードの処方せん箋受付回及び調剤料／算定先Noが一致する調剤情報レコードの記録されたNoに麻薬に該当する医薬品が記録されていない場合、エラーを出力します。</p>	R4388	<p>&lt;上段&gt;                      麻薬医薬品の記録なしで麻薬加算が記録されています。</p>
R4399	<p>調剤料／算定区分が「2」(算定しない)以外で、当該加算コードに対する調剤行為マスターが後発医薬品調剤加算で、同一処方せん箋受付回で算定先が同一の調剤情報レコードがある処方に医薬品マスターが後発品の医薬品が記録されていない場合、エラーを出力します。</p>	R4399	<p>&lt;上段&gt;                      後発医薬品の記録なしで後発医薬品調剤加算が記録されています。</p>

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4695	<p>(1) 摘要薬学管理料コード①に対する調剤行為マスターの処方せん箋受付回数単位背反区分コードが「00」以外であり、同一処方せん箋受付回数内に処方せん箋受付回数単位に同時算定できない調剤行為が記録されている場合、エラーを出力します。</p> <p>(2) 摘要薬学管理料コード①に対する調剤行為マスターのレセプト単位背反区分コードが「00」以外であり、同一レセプト内にレセプト単位に同時算定できない調剤行為が記録されている場合、エラーを出力します。</p>	R4695	<p>&lt;上段&gt; 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。</p>
R4696	<p>(1) 摘要薬学管理料コード②に対する調剤行為マスターの処方せん箋受付回数単位背反区分コードが「00」以外であり、同一処方せん箋受付回数内に処方せん箋受付回数単位に同時算定できない調剤行為が記録されている場合、エラーを出力します。</p> <p>(2) 摘要薬学管理料コード②に対する調剤行為マスターのレセプト単位背反区分コードが「00」以外であり、同一レセプト内にレセプト単位に同時算定できない調剤行為が記録されている場合、エラーを出力します。</p>	R4696	<p>&lt;上段&gt; 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。</p>



労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4697	<p>(1) 摘要薬学管理料コード③に対する調剤行為マスターの処方せん箋受付回数単位背反区分コードが「00」以外であり、同一処方せん箋受付回内に処方せん箋受付回数単位に同時算定ができない調剤行為が記録されている場合、エラーを出力します。</p> <p>(2) 摘要薬学管理料コード③に対する調剤行為マスターのレセプト単位背反区分コードが「00」以外であり、同一レセプト内にレセプト単位に同時算定できない調剤行為が記録されている場合、エラーを出力します。</p>	R4697	<p>&lt;上段&gt; 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。</p>
R4706	<p>基本料・薬学管理料レコードの処方せん箋受付回が「0」または「00」以外で、調剤基本料及び調剤基本料加算、薬学管理料及び摘要薬学管理料が、基本料・薬学管理料レコード(KI)に記録されていない場合、エラーを出力します。(労災レセプトレコードの処方せん箋受付回数が「0」または「00」の場合及び摘要欄レコードが記録されている場合は除く。)</p>	R4706	<p>&lt;上段&gt; 調剤基本料、調剤基本料加算、薬学管理料及び摘要薬学管理料が、基本料・薬学管理料レコード(KI)に記録されていません。</p>
R4712	<p>(1) 摘要薬学管理料コードに対する調剤行為マスターの処方せん箋受付回数単位上限回数が「00」以外であり、同一基本料・薬学管理料レコード内で、調剤行為コードに対する回数が処方せん箋受付回数単位:上限回数を超過している場合、エラーを出力します。</p> <p>(2) 摘要薬学管理料コードに対する調剤行為マスターのレセプト単位上限回数が「00」以外であり、同一基本料・薬学管理料レコード内で、調剤行為コードに対する回数がレセプト単位:上限回数を超過している場合、エラーを出力します。</p>	R4712	<p>&lt;上段&gt; 摘要薬学管理料の回数が算定可能回数を超過して記録されています。</p>

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4714	薬学管理料コードに対する調剤行為マスターが麻薬で、処方せん箋受付回数が「0」以外で、同一レセプト内の医薬品情報に医薬品マスターが麻薬の医薬品が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4714	<上段> 麻薬医薬品の記録なしで麻薬管理指導加算が記録されています。
R4730	同一処方せん箋受付回内に処方せん箋受付回単位に同時算定ができない調剤行為が記録されている場合、エラーを出力します。	R4730	<上段> 同時算定できない調剤基本料があります。ご確認ください。